

公共施設再生計画(H26.3)の第1期計画期間(平成26年度～令和元年度)における事業実績(当初事業費ベース)

◎ 実績評価欄の見方:「A」は、おおむね計画通りの実施及び実施予定、「B」は、計画を一部実施(今後は通常の保全業務で対応可能)、「C」は、計画を一部実施(次の改修等時期までに未実施部分の対策が必要)、「D」は、未実施

(単位:千円)

No	担当部	担当課	名称	今期の事業概要	築後年数 H31.4月 時点	第1期計画期間						期間内 事業費合計	実績評価	事業の実施状況	事業の実施段階での課題	今後の課題等	
						実績											
						H26	H27	H28	H29	H30	R01						
1	政策経営部	資産管理課	市役所庁舎	建替	2	公共施設再生計画	21,000	983,000	4,650,000	5,004,000	341,000	0	10,999,000	A	再生計画の事業内容について、事業期間を短縮するとともに、事業費を約20億円削減して達成できた。	地質調査に基づく杭工事の見直し及び物価上昇等によるインフレーションによる事業費の増加が発生した。	第2期に位置付けた消防本部庁舎建替事業の実施についての検討。
				実績及び予定		36,936	664,140	6,463,092	1,831,838	0	0	8,996,006					
2	学校教育部	教育総務課	大久保小学校	建替	54	公共施設再生計画	0	0	0	51,000	120,000	684,000	855,000	A	地元からの意見聴取の為、計画期間を延長した。 検討期間:平成29年度 → 平成29～平成30年度 基本計画・基本設計:平成30年度 → 平成31年度～令和2年度	・狭隘敷地の為、建替え時のグラウンドの使用について、地元からの意見聴取が必要。 ・建替手法の検討が必要。	事業費の試算とのかい離、現在の法規制等との整合並びに学校敷地が狭隘であることによる施設の配置の検討が必要。
				実績及び予定		0	0	0	0	0	21,314	21,314					
3	学校教育部	教育総務課	谷津小学校	建替	48	公共施設再生計画	0	90,000	210,000	1,194,000	1,990,000	796,000	4,280,000	A	平成30年度より4か年の継続費を設定し、全面改築工事に着工した。		工事中の近隣住民の方への対応
				実績及び予定		0	16,148	38,983	98,957	153,173	1,568,031	1,875,292					
4	学校教育部	教育総務課	大久保東小学校	50年改修	56	公共施設再生計画	16,000	149,000	149,000	0	0	0	314,000	C	建築費の高騰により、計画事業費とのかい離が大きく、設計のみに留め、改善要望の大きいトイレ改修のみを実施。	国の交付金が耐震補強工事に優先的に配分されたため、財源確保ができなかった。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				50年改修		実績及び予定	101,186	0	0	0	0	0	101,186				
5	学校教育部	教育総務課	袖ヶ浦西小学校	50年改修	52	公共施設再生計画	21,000	201,000	201,000	0	0	0	423,000	A	工事費の増加、国の交付金の不採択などにより、計画を2年延伸し、事業を実施。平成30年度にて工事完了。		
				50年改修		実績及び予定	24,389	13,770	207,490	179,994	246,959	0	672,602				
6	学校教育部	教育総務課	袖ヶ浦東小学校	50年改修	50	公共施設再生計画	0	0	0	0	0	19,000	19,000	A	国庫補助が活用できる体育館便所のみ改修する計画へ事業内容を縮小し実施中。	平成19年度に新館校舎耐震補強工事、平成20年度に旧館校舎耐震補強大規模改造工事を実施した際、あわせて校舎の便所改修工事や法令適合改修等を実施しているため。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				50年改修		実績及び予定	0	0	0	0	0	0	1,870				
7	学校教育部	教育総務課	東習志野小学校	50年改修	50	公共施設再生計画	0	23,000	215,000	215,000	0	0	453,000	B	工事費の増加、国の交付金の不採択などにより、計画を2年延伸し、事業を実施。事業費が大幅に増加した。		
				50年改修		実績及び予定	0	25,999	88,052	296,020	212,132	173,394	795,597				
8	学校教育部	教育総務課	屋敷小学校	35年改修	47	公共施設再生計画	0	0	20,000	187,000	187,000	0	394,000	C	平成30年度にてトイレ改修工事完了	大規模改修の事業費の確保が困難な見込みから、児童の生活環境を改善するためトイレ改修を先行実施。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				トイレ改修		実績及び予定	0	0	4,253	96,330	71,397	0	171,980				
9	学校教育部	教育総務課	藤崎小学校	35年改修	45	公共施設再生計画	0	0	0	15,000	139,000	139,000	293,000	C	平成30年度からトイレ改修工事を実施。	大規模改修の事業費の確保が困難な見込みから、児童の生活環境を改善するためトイレ改修を先行実施中。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				トイレ改修		実績及び予定	0	0	0	4,485	69,141	62,205	135,831				
10	学校教育部	教育総務課	向山小学校	35年改修	44	公共施設再生計画	0	0	0	17,000	161,000	161,000	339,000	C	平成30年度からトイレ改修工事を実施。	大規模改修の事業費の確保が困難な見込みから、児童の生活環境を改善するためトイレ改修を先行実施中。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				トイレ改修		実績及び予定	0	0	0	4,485	77,041	84,240	165,766				
11	学校教育部	教育総務課	谷津南小学校	35年改修	34	公共施設再生計画	0	0	0	0	13,000	125,000	138,000	C	令和元年よりトイレ改修工事着工。	大規模改修の事業費の確保が困難な見込みから、児童の生活環境を改善するためトイレ改修を先行実施中。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				35年改修		実績及び予定	0	0	0	0	8,991	103,708	112,699				
12	学校教育部	教育総務課	第一中学校	50年改修	48	公共施設再生計画	0	0	22,000	209,000	209,000	0	440,000	C	事業内容を縮小し実施。平成30年度にて工事完了。	大規模改修の事業費の確保が困難な見込みから、児童の生活環境を改善するためトイレ改修を先行実施中。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				50年改修		実績及び予定	0	0	3,588	60,588	73,567	0	137,743				
13	学校教育部	教育総務課	第二中学校(体育館を先行)	建替	60	公共施設再生計画	14,000	32,000	184,000	430,000	0	33,000	693,000	A	平成29年度に新しい体育館が完成し、供用開始した。平成30年度は外構工事・西側道路工事等を実施した。	設計段階で、建築工事以外の調整事項が数多く発生し、調整等に時間を要した。	老朽化が進んでいる校舎建替事業を第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				建替		実績及び予定	10,235	31,885	67,892	823,163	165,562	0	1,098,737				
14	学校教育部	教育総務課	第四中学校	50年改修	51	公共施設再生計画	0	26,000	248,000	248,000	0	0	522,000	B	契約不調により、計画期間を1年延長し、限られた事業費の中でトイレ改修を優先し、残った財源で一部の大規模改修を実施。	契約不調により、一部の工事を次年度以降に見送る必要が出た。	
				50年改修		実績及び予定	0	22,945	78,177	310,889	267,137	155,692	834,840				
15	学校教育部	教育総務課	第六中学校	35年改修	41	公共施設再生計画	0	0	0	0	25,000	236,000	261,000	C	平成30年度からトイレ改修工事を実施。	大規模改修の事業費の確保が困難な見込みから、児童の生活環境を改善するためトイレ改修を先行実施中。	耐震化は完了しているが、老朽化は進んでいくため第2期の学校施設再生計画を策定する中で対策を検討する必要がある。
				トイレ改修		実績及び予定	0	0	0	3,650	75,334	68,393	147,377				
16	学校教育部	学校教育課	学校給食センター	建替	0	公共施設再生計画	0	285,000	666,000	0	0	0	951,000	A	計画どおり事業が進み、平成31年3月竣工、4月開業した。(PFI手法を導入)		PFI事業者が管理・運営している期間の建物や給食備品等の修繕については行われるが、15年後、市へ運営管理が移行された後に、建物の大規模修繕が必要となる可能性がある。
				PFI		実績及び予定	0	0	0	PFI事業契約	1,646,755	46,634	1,693,389				
17	こども部	こども保育課	大久保保育所(大久保こども園)	こども園化	0	公共施設再生計画	0	0	0	265,000	271,000	0	536,000	A	平成30年度分の工事が完了し、平成31年4月1日より大久保こども園を開設。令和元年度分の工事も完了した。		
				こども園化		実績及び予定	0	2,814	42,059	71,851	818,534	199,675	1,134,933				

公共施設再生計画(H26.3)の第1期計画期間(平成26年度～令和元年度)における事業実績(当初事業費ベース)

◎ 実績評価欄の見方:「A」は、おおむね計画通りの実施及び実施予定、「B」は、計画を一部実施(今後は通常の保全業務で対応可能)、「C」は、計画を一部実施(次の改修等時期までに未実施部分の対策が必要)、「D」は、未実施

(単位:千円)

No	担当部	担当課	名称	今期の事業概要	築後年数 H31.4月 時点	第1期計画期間						期間内 事業費合計	実績評価	事業の実施状況	事業の実施段階での課題	今後の課題等
						実績										
						H26	H27	H28	H29	H30	R01					
18	こども部	こども保育課	香澄幼稚園 (新習志野こども園)	未計画	0	公共施設再生計画	0	0	0	0	0	0	A	平成30年度に工事が完了し、平成31年4月より新習志野こども園として開設できた。		
				こども園化		実績及び予定	0	0	0	8,602	209,660	0				
19	協働経済部	協働政策課	谷津コミュニティセンター	20年改修	23	公共施設再生計画	0	36,000	0	0	0	0	B	谷津コミュニティセンター及び谷津図書館は複合施設であることから、一括して予算化し、平成28年度に、空調設備、電気設備、ガス設備工事を実施。平成29年度に、外部改修(外壁、屋上防水等)工事、1・2階便所リモデル工事を実施。	20年改修項目の積み残しがあることから、35年改修に向けて、第2期以降の対応を検討する必要がある。	
				20年改修		実績及び予定	0	0	96,291	68,555	0	0				
20	生涯学習部	社会教育課	谷津図書館	20年改修	23	公共施設再生計画	0	39,000	0	0	0	0	C	公共施設再生計画第1期計画にもとづき平成29年度に改修工事に係る設計業務を完了し、令和元年度に緊急性の高い、防水工事、電気設備工事等を実施した。	東部地区における他の施設工事(東習志野小学校、第四中学校、総合教育センター)との兼ね合いから、地域住民の安全確保を優先に考え、協議の結果、平成30年度中の工事実施は見送りとなった。	公共施設再生計画第3期計画から2期計画中の実施などについての協議を進めていく。予算がつかない箇所への不具合等は、その都度予算措置、改修工事対応等が必要。
				20年改修		実績及び予定			谷津CC一括	谷津CC一括						
21	協働経済部	協働政策課	東習志野コミュニティセンター	35年改修	37	公共施設再生計画	0	0	0	42,000	0	0	C	公共施設再生計画第1期計画にもとづき平成29年度に改修工事に係る設計業務を完了し、令和元年度に緊急性の高い、防水工事、電気設備工事等を実施した。	東部地区における他の施設工事(東習志野小学校、第四中学校、総合教育センター)との兼ね合いから、地域住民の安全確保を優先に考え、協議の結果、平成30年度中の工事実施は見送りとなった。	公共施設再生計画第3期計画から2期計画中の実施などについての協議を進めていく。予算がつかない箇所への不具合等は、その都度予算措置、改修工事対応等が必要。
				35年改修		実績及び予定	0	0	0	5,076	0	31,020				
22	政策経営部	総合政策課	習志野文化ホール	対象外	41	公共施設再生計画	0	0	0	0	0	0	C	JR津田沼駅南口の再開発事業に伴い、事業手法について検討中である。		
				建替		実績及び予定	0	0	0	120	257,871	0				
23	生涯学習部	生涯スポーツ課	東部体育館	20年改修	25	公共施設再生計画	0	116,000	0	0	0	0	A	平成29年度に、東部体育館の大規模改修工事を実施した。	1年に及ぶ休館は、利用者の調整に大変困難を要した。また、大規模改修では対象とならなかった冷温水機が工事後に故障し、現在は応急処置により稼働している。	次回の改修時には、左記事例を踏まえた内容の検討が必要。現在応急処置にて稼働している冷温水機が再度故障した場合、休館を伴った改修工事が必要。
				20年改修		実績及び予定	0	0	10,368	286,410	0	8,745				
24	生涯学習部	生涯スポーツ課	秋津サッカー場	35年改修	37	公共施設再生計画	0	0	130,000	0	0	0	D	再生計画による大規模改修が先送りになったことから、応急的な対応として、平成29年度、30年度に、秋津サッカー場の屋外照明改修工事を実施した。	大規模改修の事業費の確保が困難であり、適切な維持保全が課題。	工事期間中の利用者への対応。指定管理者制度を導入しているため、工事期間の調整が必要。実施時期、内容等の検討が必要。
				未実施		実績及び予定	0	0	0	8,035	9,612	1,260				
25	生涯学習部	生涯スポーツ課	秋津野球場	35年改修	35	公共施設再生計画	0	0	0	0	140,000	140,000	D	再生計画による大規模改修が先送りになったことから、応急的な対応として、平成30年度に、秋津野球場外防球ネット部分改修工事を実施した。	大規模改修の事業費の確保が困難であり、適切な維持保全が課題。	工事期間中の利用者への対応。指定管理者制度を導入しているため、工事期間の調整が必要。実施時期、内容等の検討が必要。
				未実施		実績及び予定	0	0	0	14,790	4,050	1,045				
26	生涯学習部	生涯スポーツ課	実籾テニスコート	35年改修	39	公共施設再生計画	0	14,000	0	0	0	0	D	再生計画による大規模改修が先送りになったことから、応急的な対応として、腐食が進み倒壊の恐れのある実籾テニスコート外周フェンス改修工事を実施した。	大規模改修の事業費の確保が困難であり、適切な維持保全が課題。	工事期間中の利用者への対応。指定管理者制度を導入しているため、工事期間の調整が必要。実施時期、内容等の検討が必要。
				未実施		実績及び予定	0	0	0	0	2,462	0				
27	生涯学習部	社会教育課	あづまこども会館	統合・建替	44	公共施設再生計画	0	0	0	0	77,000	0	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
28	生涯学習部	社会教育課	生涯学習地区センター ゆうゆう館	統合・建替	51	公共施設再生計画	0	0	0	0	79,000	183,000	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
29	生涯学習部	社会教育課	大久保公民館	統合・建替	53	公共施設再生計画	0	0	0	0	98,000	228,000	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
30	生涯学習部	社会教育課	屋敷公民館	統合・建替	42	公共施設再生計画	0	0	0	0	98,000	0	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
31	生涯学習部	社会教育課	大久保図書館	統合・建替	39	公共施設再生計画	0	0	0	0	72,000	167,000	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
32	生涯学習部	社会教育課	市民会館	統合・建替	53	公共施設再生計画	0	0	0	0	76,000	176,000	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
33	協働経済部	産業振興課	勤労会館	統合・建替	45	公共施設再生計画	0	0	0	0	225,000	525,000	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
34	生涯学習部	社会教育課	藤崎図書館	統合・建替	26	公共施設再生計画	0	0	0	0	0	0	A	平成29年3月24日に事業契約を締結し、PFI手法により実施中。	初めてのPFI手法による事業実施のため、SPCとの協議及び諸手続、調整等に時間を要している。	・生涯学習複合施設の条例、規則に基づき、サークルや団体の利用調整をおこなうとともに備品の保管等についても方針を決定し、これまでのサークル活動を維持できるようにしていく。 ・中央公民館としての役割を確立し、実行していく。
				PFI(複合化)		実績及び予定										
35	健康福祉部	健康福祉政策課	総合福祉センター	35年改修	39	公共施設再生計画	0	161,000	376,000	0	0	0	D	平成28年3月に「総合福祉センター再整備事業基本構想」を策定。平成30年度に民設民営による障がい者用グループホームの整備が終了し、平成31年4月に開設。	各施設の躯体については問題ないが、設備の老朽化は進んでおり、基本構想に基づく事業に着手するまでの間、設備修繕費等が増大していくことが課題である。	今後、民設民営によりⅠ、Ⅲ期棟をセンター内に新築する事業に着手する予定。現利用者や指定管理者の状況、今後のニーズ等を十分精査し、詳細計画を策定する必要がある。
				未実施		実績及び予定	0	0	0	0	0	0				

大久保地区公共施設再生事業(平成28年度PFI事業契約)

公共施設再生計画(H26.3)の第1期計画期間(平成26年度～令和元年度)における事業実績(当初事業費ベース)

◎ 実績評価欄の見方:「A」は、おおむね計画通りの実施及び実施予定、「B」は、計画を一部実施(今後は通常の保全業務で対応可能)、「C」は、計画を一部実施(次の改修等時期までに未実施部分の対策が必要)、「D」は、未実施

(単位:千円)

No	担当部	担当課	名称	今期の事業概要	築後年数 H31.4月 時点	第1期計画期間						期間内 事業費合計	実績評価	事業の実施状況	事業の実施段階での課題	今後の課題等	
						実績											
						H26	H27	H28	H29	H30	R01						
36	健康福祉部	社会福祉課	海浜霊園	建替	36	公共施設再生計画	0	0	0	0	72,000	169,000	241,000	A	計画の実施に当たり、30年度に既存建物の劣化度診断を実施し、建替ではなく大規模改修を行うこととした。大規模改修を実施するにあたり、改修内容の設計を行った。	既存建物は建築後35年を経過したが目立った老朽化がないため、建替を行うべきか判断するため、30年度に劣化度診断を実施した。そのため、当初計画より1年後にずれた。	今年度に建築設計を行い、来年度に大規模改修工事を行う。
				長寿命化		実績及び予定	0	0	0	0	2,268	3,520	5,788				
37	消防本部	総務課	消防本部・中央消防署	建替	41	公共施設再生計画	0	0	0	0	81,000	308,000	389,000	A	令和元年度中に実施設計及び着工が開始されることとなり、協議が開始された。庁舎完成予定:令和2年度末、訓練棟設計業務:令和2年度～		令和3年度から、ちば北西部消防指令センターとの共同化が開始されるため、円滑な庁舎建設業務の推進が求められる。
				建替		実績及び予定	0	0	0	0	0	192,174	192,174				
38	消防本部	総務課	谷津奏の社出張所	建替	0	公共施設再生計画	0	0	98,000	0	0	0	98,000	A	奏の社地区に用地を取得し、移転建替え工事が完了。令和元年度は旧庁舎の解体工事を実施した。		
				建替		実績及び予定	7,614	0	32,724	59,132	382,360	28,407	510,237				
39	消防本部	総務課	秋津出張所(南消防署)	35年改修	38	公共施設再生計画	0	68,000	158,000	0	0	0	226,000	D	市庁舎及び消防本部庁舎建替事業、谷津出張所建替事業と重なるため、35年改修を見送り、第2期以降に移転建替えを実施する方針に変更した。	計画時期は、社会状況の変化と近隣施設の動向を踏まえ、建替え時期を決定していく。	近接する総合福祉センター再整備事業との連携を模索しつつ、谷津奏の社出張所規模の建物への建替の検討を進める。事業費確保が課題となる。
				未実施		実績及び予定	0	0	0	0	0	0					
40	消防本部	総務課	第3分団	建替	39	公共施設再生計画	0	13,000	0	0	0	0	13,000	D	老朽化、耐震性不足のある常備消防施設の建替、改修を優先し、第3分団詰所については、常備消防施設が完了次第、速やかに着手する予定である。	耐震改修促進法の規定に基づく耐震診断結果が未耐震として公表されている。	建替用地については、鷺沼地区再開発の動向を伺いながら、既存用地以外も含め検討を要する。
				未実施		実績及び予定	0	982	0	0	0	0	982				
41	都市環境部	住宅課	鷺沼団地	改修	49	公共施設再生計画	2,000	2,000	2,000	23,000	2,000	32,000	63,000	A	鷺沼団地1号棟屋上防水改修工事を行なった。		
				改修		実績及び予定	0	0	0	0	702	12,579	13,281				
42	都市環境部	住宅課	鷺沼台団地	改修	49	公共施設再生計画	64,000	38,000	2,000	2,000	2,000	2,000	110,000	A	計画通り事業が進み事業が完了した。H27年度に1号棟の屋外・給排水管の改修工事、H28年度に2号棟の給水管の改修工事、H30年度に駐車場整備を行った。		
				改修		実績及び予定	0	113,422	11,394	0	4,900	0	129,716				
43	都市環境部	住宅課	泉団地	改修	59	公共施設再生計画	2,000	2,000	246,000	2,000	2,000	45,000	299,000	A	H29年度に4号棟大規模改修工事を実施、H30年度に7・8号棟屋上・外壁改修工事の実施設計、令和元年度に7号棟屋上防水改修工事、8号棟屋上・外壁改修工事を行なった。		大規模改修は完了し、今後は経常的な維持補修を実施。なお、先送りとなった改修については、第2期以降の事業化を含め再検討とする。平成30年度末に新しい計画を策定。
				改修		実績及び予定	0	3,963	0	272,189	1,210	67,253	344,615				
44	都市環境部	住宅課	東習志野団地	改修	57	公共施設再生計画	203,000	182,000	2,000	37,000	2,000	50,000	476,000	A	H26年度に3号棟大規模改修工事、H28年度に2号棟大規模改修工事を実施。令和元年度に4号棟の給水管改修工事を行った。	国からの交付金が要望通り配分されず一部事業を先送り。	
				改修		実績及び予定	255,956	0	252,267	0	0	35,739	543,962				
45	都市環境部	住宅課	香澄団地	改修	39	公共施設再生計画	22,000	22,000	2,000	202,000	202,000	50,000	500,000	B	当初計画通りではないが、H27年度に給水管改修工事を実施。令和元年度に集会場の屋根改修工事を行った。	経過年数、設置条件、住民への負担等を勘案し、エレベーターの設置は現実的でない。国からの交付金が要望通り配分されず一部事業を先送り。	
				改修		実績及び予定	0	43,200	0	0	0	1,298	44,498				
事業費合計						公共施設再生計画	365,000	2,482,000	7,581,000	8,143,000	4,544,000	4,268,000	27,383,000				
						実績及び予定	436,316	939,268	7,396,630	4,622,059	5,835,018	5,156,341	24,385,632				

※「公共施設再生計画」欄の事業費は、前期第2次実施計画時の見直し前の当初計画の事業費。
 ※事業期間は、基本設計・実施設計、本体工事(解体・外構を含む)終了時までとし、原則として関連工事は除く。

公共施設再生計画の第1期計画期間における事業実績【総括】

ランク	実績区分	施設数	割合
A	おおむね計画通り実施	25	55.6%
B	一部実施 (今後は通常の維持保全で対応可能)	5	11.1%
C	一部実施 (次の改修・改築時期までに未実施部分の対策が必要)	9	20.0%
D	未実施	6	13.3%
合計		45	100.0%

【事業実績が左表のようになった要因】

- 公共施設再生計画の事業費に比べ実際の事業費が大幅に増加した。
 <<主な原因>>
 A) これまでに根本的な老朽化対策が実施できていなかったことや東日本大震災の影響などにより、想定以上の改修箇所、改修内容への対応が必要になったこと。
 B) これまで機械設備改修が手薄だったことから、これへの対応の改修費が増加したこと。
 C) 建設業界をめぐる環境が大きく変化し、労務単価、資材高騰などの影響があったこと。
 D) 消費税が5%から8%にアップしたこと。
 E) 公共施設再生計画策定時点の想定単価が低かったこと。
- 事業実施段階における法規制への対応、関係機関および関係者との調整などにより、実施時期の遅れや関連事業費の増加が発生した。
- 事業実施段階で、事業内容の見直し、実施時期の延伸などが発生した。
- 学校施設のトイレ改修、エアコン整備など緊急的な対応が必要になったことから公共建築物全体の老朽化対応が先送りとなった。
- 学校施設に関して、国庫支出金などの財源確保が難しいことから事業実施の遅延や見送りなどが発生した。
- 老朽化対策事業の増加や建設業界を取り巻く急激な環境変化への対応が必要であった。
- 市内での開発事業の影響により個別事業計画の内容や時期などの見直しが必要になるケースが発生した。
 (第2次公共建築物再生計画より抜粋)